ランチョンセミナー６　LS6

2 月 21 日（金）12：00 ～ 13：00
第 3 会場（本館　302）

よりよい角膜診療と コンタクトレンズ

～難症例へのコンタクトレンズ処方の可能性～

座長

高 静花 先生
（大阪大学）

座長

山口 剛史 先生
（東京歯科大学）

演者

前野 紗代 先生
（大阪大学）

演者

小野 喬 先生
（東京大学）

2021年から「よりよい角膜診療とコンタクトレンズ ～難症例へのコンタクトレンズ処方の可能性～」をテーマとして、円錐角膜の治療におけるコンタクトレンズ（以下、ＣＬ）の有用性について取り上げてきた本セミナーも、ついに5回目を迎えました。今回も円錐角膜のメカニズム解明に迫るべく、角膜の分野でご活躍中の新進気鋭のお二人の先生を演者にお招きいたしました。

前野先生からは、前眼部OCTによるフーリエ解析を用いた重症度別の円錐角膜の分類、バイオメカニクスや上皮厚マッピングから得られた円錐角膜とＣＬに関する知見についてお話いただきます。小野先生からは円錐角膜の疫学やリスクファクター、バイオマーカーに関する最新の知見、そしてハードＣＬの治療的有用性についてお話しいただきます。

皆様にとって本セミナーが明日からの角膜診療の一助になりましたら幸いです。多くの先生方のご参加を心よりお待ちしております。

Menicon Academy

Menicon Academyでは「瞳の安全」を支える医療従事者の皆様へ専門情報と研修機会を提供してまいります

共催：株式会社メニコン